

保護者の方からのご相談、及び回答



良い点・継続してほしいこと

- 先生がいつもよく見て褒めてくださり、本当に感謝しています。先生方の子供たちへの声掛けが本当に優しくポジティブで、楽しんで学校生活を送っているのが伝わってきます。
- 担任の先生が小さなことでも丁寧に対応して下さるので、子供を安心して学校に送り出すことができます。子供も学校が楽しいようで、毎日学校のお友達や先生の話をしてくれます。本当に毎日ありがとうございます。
- お世話になっております。いつも、気持ちよく声を掛けて下さり、話しやすい先生方なので助かっています。これからも宜しくお願い致します。
- いつも温かい言葉をかけてくださる先生方には感謝しかありません。子供は学校も先生も友達も大好きです。
- スポーツデー、とても楽しかったです。先生方の創意工夫や気遣いが感じられ、子供たちは楽しく、親はゆっくり見ることができてありがたかったです。

温かいお言葉ありがとうございます。職員の励みになります。

Q&A

- Q1 友達との遊びなのか一方的なちょっかいなのか、やっている方とやられている方で認識が違うことがあると思います。小学生は大人の目の届かないところで行動することも増えるので、良い悪いの判断、人に嫌な思いをさせてないか考えることを、自分達でしっかりできるようにしてほしいです。
- ☞ 学校生活においては発達段階によって様々なトラブルが発生します。人がいれば「トラブルは起こるもの」です。その際には、当事者同士はもちろん第三者からも詳細に聴き取り確認をして対処しています。また、それらの事例をもとに学級・学年での指導に活かし、道徳科や学級活動でも子供たち同士で考える機会を設けています。家庭・学校と価値観を共有し、協力して子供たちを育てていきましょう。
- Q2 ひばり地区の登校班について、鹿野塾の所で複数の班が一緒になり、横2列や3列で道路にはみ出す事があるのが気になります。どちらかの班が譲るなどして、道路にはみ出さない様に登校出来た方が安全かなと思います。
- ☞ 情報ありがとうございます。登下校についての気付きがあれば、すぐに情報を共有し対応していきたいと思います。あわせて、子供たちの安全に関することですので、その場での指導についてご協力をお願いします。
- Q3 パソコン（画面）に関わる時間が長すぎると思います。視力の低下もそうですし、知能の低下にも繋がると研究では出ています。便利さのその向こうにあるデメリットも理解していただき、良いバランスで使用をしていただけると、嬉しいです。
- ☞ 学校としては、文部科学省「学習指導要領」と鹿嶋市「学校教育指導方針」に則り、一人一台端末（chromebook）を活用しています。その中のデジタルシチズンシップ教育で、メリット・デメリット等についての学習もし、長時間利用についても配慮しています。各家庭におかれましても、スマホ・ゲーム機等も含めて使用の約束を決めての活用をお願いします。今後とも課題を共有し、家庭・学校で共通理解を図っていければと思います。

Q4 図書室の利用が減っているように感じる。学校・先生からも子供たちに促進して欲しい。

☞ 学校図書館は授業で利用したり、業間・昼休みの利用を促したりしています。読書の好きな子、そうでない子と個人差がありますから、強制して〈読書嫌い〉を生まないように配慮もしています。学校でも引き続き、学校図書館の利用について呼びかけたり、本を活用した授業の充実を図ったりしていきますが、それでもなお利用が少なく感じるようであれば、お子さんの実情に合わせて中央図書館等を利用してみてはいかがでしょうか。

Q5 朝の挨拶をできる子が少ない、または声が小さく元気がないように感じる。

☞ 児童アンケート「元気な挨拶をしている」は90.1%でしたが、この結果は校舎内での挨拶と推察されます。タイヤセンター付近での元気な挨拶は、10人に2・3人程度に感じます。三笠小学校、長年の課題となっています。学校でも学級や学年、委員会活動等での意識付けを継続し、12月には委員会の活動が「エフエムかしま」でも放送されましたが定着には至っておりません。私たち大人が諦めずに声掛けしていくしかありません。「学校だより」で地域にも呼びかけています。各家庭でもご協力をお願いします。

Q6 スポーツデーに関してですが、兄弟がいると別日になったりと仕事などの都合で来られない保護者もいると思います。土曜日などの午前中に一斉に開催してほしいです。

☞ 仕事の調整ありがとうございます。R6年度は午前と午後に分けて、平日1日での実施について検討中です。

Q7 残り僅かな小学校生活を、クラスみんなで楽しく過ごせたらいいなと思っています。

☞ 小学校生活の楽しい思い出ができるよう、職員一同頑張ります。

今後も何か相談がありましたら、遠慮なくご連絡ください。
子供たちにとって何がよいかを考えながら、三笠小学校がよくなるよう全職員で努めてまいります。